

夢ひらく 花ひらく とよひらく



植花管理マニュアル

～ きれいな花を長く楽しむために ～

令和7年度改訂版



目次

1	とよひら HANA-LAND 事業について.....	2 ページ
2	とよひら HANA-LAND 事業の流れ.....	3 ページ
3	花壇の計画を立てましょう ～花植えを行う前に～.....	4 ページ
4	花壇を準備しましょう.....	7 ページ
5	花苗を植えましょう.....	8 ページ
6	植えた花を管理しましょう（その1）.....	10 ページ
7	植えた花を管理しましょう（その2） ～ より長く楽しむために ～. .	11 ページ
8	花が終わった後の片付け.....	12 ページ
9	種から育ててみましょう.....	13 ページ
10	「花のまちとよひら」を彩る花のいろいろ.....	15 ページ

本書について

このマニュアルは、とよひら HANA-LAND 事業で植える花々を、より長く、そしてきれいな姿で楽しむために必要な内容をまとめたものです。平成28年度に事業に参加する町内会を対象に実施したアンケート調査のご回答を参考としたほか、豊平区内の農業専門学校八紘学園や豊平緑のセンターの職員さんにも秘訣をお伺いしました。



1 とよひら HANA-LAND 事業について

✿ 目的

豊平区では、平成2年度から、個性あふれるまちづくりを目指して、「とよひら HANA-LAND 事業」に取り組んできました。この事業は、緑が多く自然に恵まれた豊平区を花で飾り、地域の美観や景観に配慮した色彩豊かな美しいまちづくりを通して、ふるさと意識や地元意識を高めるとともに、みんなで汗を流すことにより、地域住民同士の絆を深めることを目的としています。

地域の皆さまとともに続けてきたとよひら HANA-LAND 事業は、令和2年で30周年を迎えました。これからも地域と行政が一体となって取り組み、「花のまちとよひら」をみんなの力で盛り上げていきましょう。

✿ 事業概要

とよひら HANA-LAND 事業は、区が調達した花苗を町内会連合会・単位町内会に配布し、地域の皆さんに歩道植樹ますなどで植花や維持管理活動（水やりや草とりなど）を行っていただくことで、区内を花で彩るとともに、花を通じたふれあいの場をつくり、地域の連帯やふるさと意識を育む事業です。



2 とよひら HANA-LAND 事業の流れ

ここでは、花苗を植える準備から、花苗の植えつけ、花が終わるまでの1年のスケジュールを紹介しています。



3 花壇の計画を立てましょう ～花植えを行う前に～

✿ 植える場所を決めましょう

とよひら HANA-LAND 事業で花を植える場所は、皆さんが土起こし、水やり、草とりなどの維持管理活動を行っていくことができる場所を選定しましょう。

👉 花を植えるのは公共の場所で！

とよひら HANA-LAND 事業は、まちの環境美化や地域交流などを目的に実施している取り組みです。そのため、とよひら HANA-LAND 事業で配布する花苗は、地域の皆さんが植えたお花を楽しめる場所である、「道路の植樹ます（植樹帯）、公園、学校等の公共の場所」に植えましょう。

なお、次のような場所に植えることも例外的に認めています。

- 地区会館等コミュニティ施設の花壇
- 植樹ますがない場所であって、かつ歩道等との境界に所在する施設の花壇など植樹ますの代わりとなる場所

✿ 数量を決めましょう ～30センチ間隔で～

植えた花を長くきれいに楽しむためにも、植え過ぎには注意してください。

植樹ますの大きさによって異なりますが、おおむね30センチ間隔とし、1ますあたり12株～16株を目安に数量を決めましょう。

👉 植え過ぎは枯れる原因に！

春先に植えるときは、まだ花苗が小さいことから、つつい植樹ますに目一杯植えてしまいがちです。しかし、花は日経つにつれて上にも横にも生長します。そのため、植える間隔を詰めすぎると、根元に風が通らずに蒸れてしまい、枯れる原因となっています。また、花が密集して見栄えもよくありません。

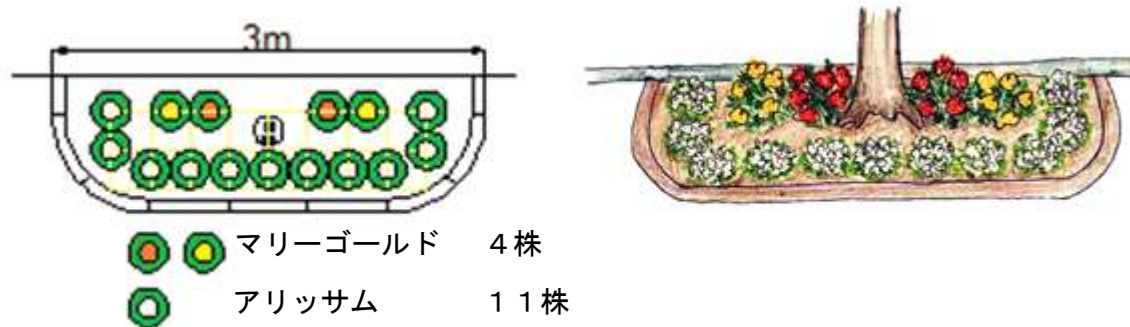


◀ 植え過ぎの例
ここでは他の場所より花の見頃の期間が短くなってしまいました。

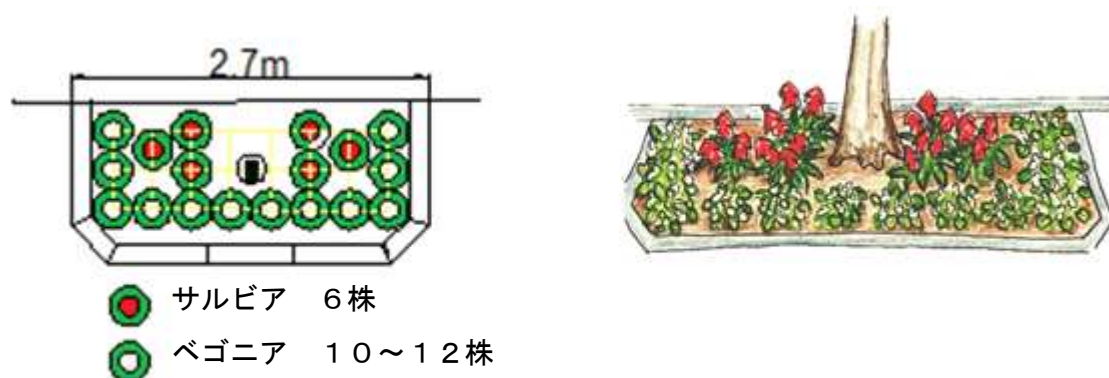
✿ 植樹ますの大きさごとの数量の目安とデザイン例

ここでは、代表的な植樹ますの大きさごとの植え方を例示しています。大きく広がるペチュニアの場合は株数を減らすなど、花の種類によって植えられる数量は異なりますが、植える数量やデザインを決めるときの目安にしてください。

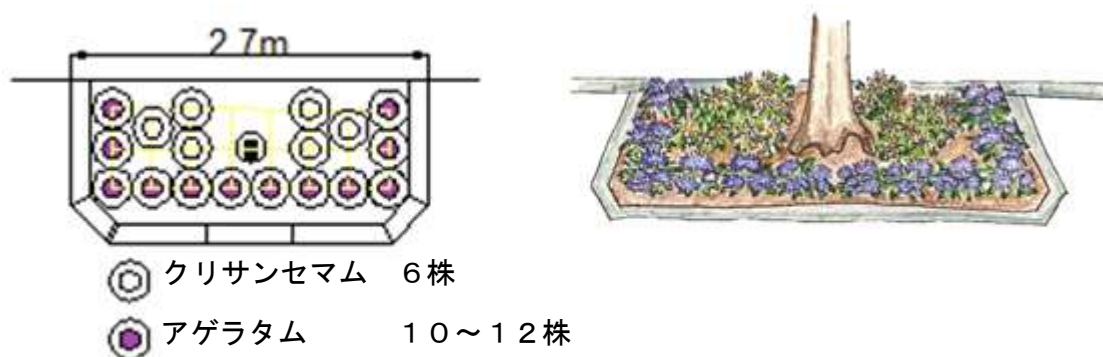
✿ 横幅 3 m 程度の植樹ます



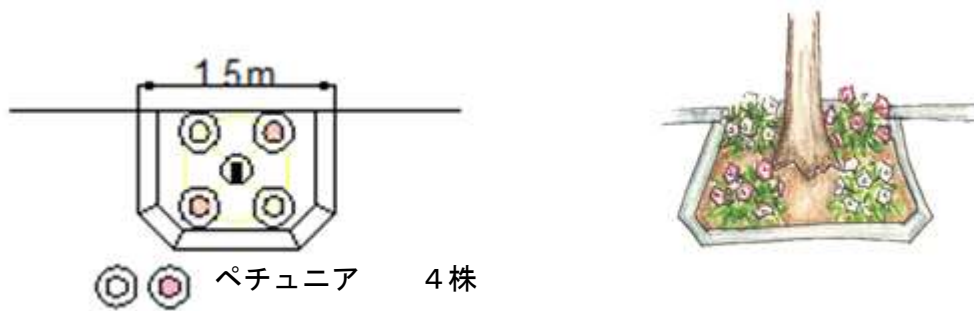
✿ 横幅 2.7 m 程度の植樹ます（その 1）



✿ 横幅 2.7 m 程度の植樹ます（その 2）



※ 横幅 1.5 m 程度の植樹ます



👉 他にもこんな組み合わせはいかが？

他にも植樹ますのデザイン例をいくつかご紹介します。花の種類やデザインを考える際の参考にしてください。

👉 立体感を楽しむ

背の高さが異なる花を組み合わせ、立体感を出してみましょう。背の低い花を白にして、背の高い花を際立たせるのもポイント。

(組み合わせ例)

●インパチェンス（白）× サルビア（赤・紫）

👉 華やかさを楽しむ

反対色を用いることで華やかな印象を演出してみましょう。夏っぽく元気でメリハリのある印象も出ます。

(組み合わせ例)

●マリーゴールド（黄・橙）× アゲラタム（青）

👉 管理のしやすさを考慮する

どちらも丈夫で好きな環境も似ているため、育てやすい組み合わせです。

(組み合わせ例)

●ベゴニア（白）× マリーゴールド（黄・橙）

👉 日当たりがあまり良くない場所に

一日の半分以上が日陰に覆われてしまう場所には、比較的に日陰に耐性がある花の組み合わせにしてみましょう。日陰なので明るめの色がおすすめです。

(組み合わせ例)

●インパチェンス（白）× マリーゴールド（黄・橙）

4 花壇を準備しましょう

✿ 土起こし

花苗を植える前に、冬を越して固くなった植樹ますの土を30センチくらい掘り起こして耕し、雑草や石などを取り除きましょう。

👉 ワンポイントアドバイス

町内会で肥料などを購入する場合は、次のように混ぜると土壌が良くなり、花の生育がより良くなります。

- 腐葉土やピートモス等を、1㎡あたり10～20リットル程度よく混ぜ合わせます。
- 水はけが悪い場合は、火山礫等を入れるとよいでしょう。
- 堆肥や石灰、有機肥料等を入れる場合は、花苗を植える2～3週間前に混ぜておきましょう。

📄 地域の力で街を花で彩ろう～花苗スポンサー制度～

とよひら HANA-LAND 事業では、花を通じたふれあいの場を作り、豊平区を花で彩るこの活動をさらに盛り上げるため、地域の皆さまから支援を募る「花苗スポンサー制度」を行っています。

花苗スポンサー制度では、植樹ます1ますを1口（3,000円）として、支援金を募り、いただいた支援金で花苗の購入や事業のPRを行っています。

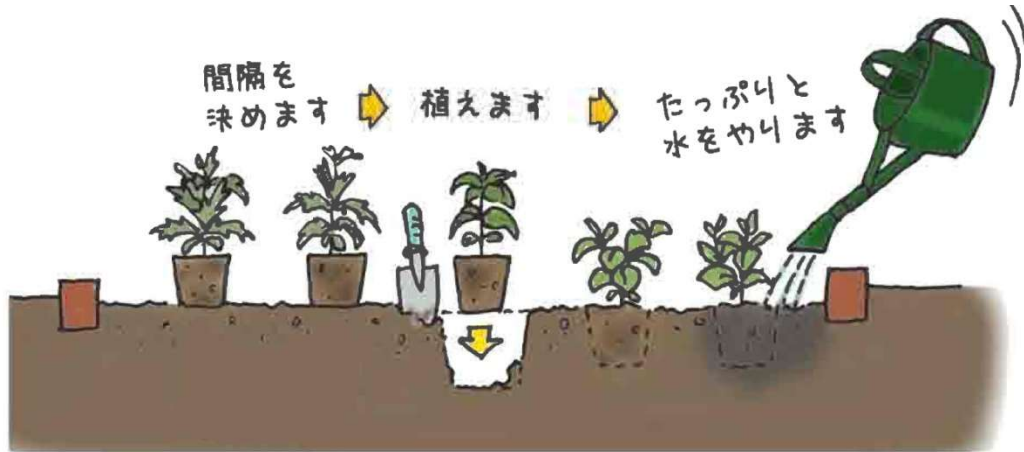
✿ 主な花苗スポンサー（令和7年度）

- | | |
|-----------------|------------------|
| ・ 札幌日信電子(株) | ・ 家族葬 ディアネス豊平 |
| ・ 新立大一興業(株) | ・ 月寒あい病院 |
| ・ 道路工業(株) 札幌営業所 | ・ 豊平区災害防止協力会 |
| ・ 豊平区の商店街 | ・ 豊平区緑化協力会 |
| ・ 北海学園大学 | ・ 北幹警備保障(株) |
| ・ (株)真鍋造園 | ・ (株)森造園 |
| ・ 雪印種苗(株) | ・ レバंगा北海道 |
| ・ アポロ販売(株)西岡支店 | ・ (株)岩本石庭 |
| ・ (株)ジーアート | ・ つまみ細工 鶴屋（つぐみや） |
| ・ 平岸グランドビル | ・ 平岸地区町内会連合会 |

以上のほか、合計31の団体、個人の方々から
238口のご支援をいただきました。

5 花苗を植えましょう

✿ 花植えの手順



✿ 地面に水をまいておきましょう

花苗を植える前に地面に水を撒くことで、必要な水分を補うだけでなく、ポット苗の土との活着（根づいて生長しはじめること）を良くします。

✿ 枯れた葉や花がらは摘んでおきましょう

✿ ポット苗を取り出す

ポットから静かに苗を抜き取ります。白いきれいな根が出ていたら、そのまま土を崩さないように植えましょう。

✿ 植えつけ

植えつけるときは、株元を手で抑えるなどしてしっかりと植えつけましょう。

✿ 植えつけ後は水をたっぷりと

植えつけ後は、苗が土になじむように水をたっぷりと与えましょう。その際、花に水がかからないように注意してください。

👉 固まった根はしっかりほぐして！

根がぎっしりとからまって茶色く固まってしまっている状態では、植えこんだ後に新しい根が伸びにくくなります。固まった根はよくほぐしましょう。また、古い根が茶色いかなりになっている場合は取り除きましょう。



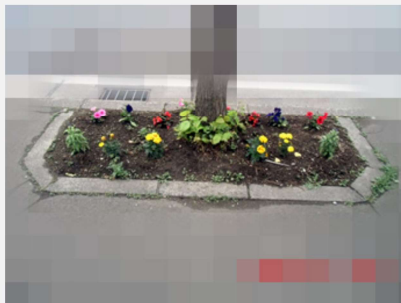
✿ 植える密度と深さ

✿ 植える密度（👉 5～6 ページ）

植える密度は、花の種類によっても異なりますが、おおむね30センチ間隔を目安としてください。間隔を詰めて植えると、風が通らず根元が蒸れてしまい、花が枯れる原因となります。植樹ますの大きさごとの数量は、5～6 ページも参考にしてください。

👉 密度が薄くても大丈夫！

写真の例では、間隔を広くとって植えているため、植えた直後は少しさみしく感じますが、生長後はちょうどよい配置になっています。



植えた直後

7 週間後



花の生長後

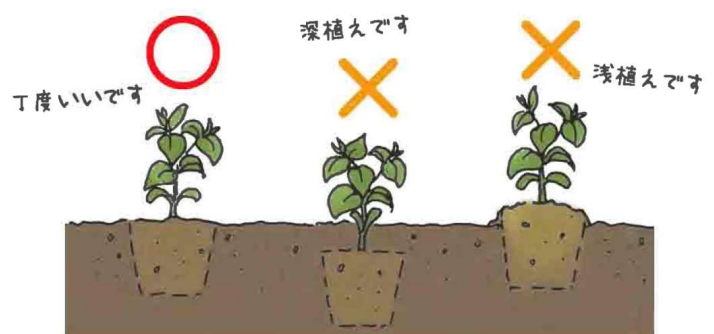
※こんな植え方の工夫をしています（アンケート結果から）

今まで植樹ますに3列で植えていた花苗を、2列で植えるように変更しました。

3列で植えていたときは、密集しすぎてごちゃごちゃしていましたが、2列に変更することで、均等の間隔で植えることができるようになり、すっきりとして見栄えもよくなりました。車窓からの眺めも良いと評判です。

✿ 植える深さ

植えつける深さは、苗の根元の表面と植樹ますの土の表面が同じになるように植えます。深植えになったり、逆に水をやったときに周りの土が沈んで苗の根鉢が浮きでてしまうような浅植えにならないように注意しましょう。



6 植えた花を管理しましょう（その1）

花は植えたらそれで終わりではありません。放っておくと水分が足りずに弱ってしまったり、雑草だらけになったりして、せっかく植えた花が枯れてしまったり、見栄えが悪くなったりしてしまいます。

きれいな花を長く楽しむために、まずは基本となる水やりと草とりを行いましょう。

👉 少なくとも週に一度は様子を見てあげましょう

花は生き物。放っておくと機嫌を損ねてしまいます。毎日難しくても、少なくとも週に一度は様子を見て、お世話をしてあげましょう。

手がかかるのは生き物だから当然です。でも、花は手をかけた分だけ育つ、まっすぐでかわいい存在です。

※こんな管理の工夫をしています（アンケート結果から）

- ・ 期間を決めて町内会の各部で持ち回り当番にしています。
- ・ 水やり当番表を作成して維持管理に努めています
- ・ 町内会の各班に2ます程度を割り当てて作業を行っています
- ・ 人数を確保するために往復はがきで参加の有無を確認しています。

✿ 水やり

水やりは、朝や夕方気温の高くない時間帯に行いましょう。真夏の炎天下に水を与えるとかわって根が痛むので控えてください。また、頻繁に水を与えるのも根が弱くなる原因となります。乾燥したときに、静かにたっぷりと水を与えるようにしましょう。

👉 花びらに直接水をかけないで！

水やりをするときは、花びらに直接水がかからないようにしましょう。特にペチュニアは花びらが弱く雨がかけると花が痛みやすいので、水やりの際も注意してください。

✿ 草とり

雑草は土の栄養分を吸い取ってしまうほか、植樹ますの見栄えを悪くしてしまうので、根ごと取り除きましょう。雑草が根をはって伸びてしまうと取り除くのが大変なため、なるべく小さいうちに取しましょう。

雨が降った後など、土が湿っていると取りやすいです。



7 植えた花を管理しましょう（その2）

～ より長く楽しむために ～

花苗を植えてから時間がたってくると、草姿が乱れてきたり、枯れた花が目立ってきたりします。花がら摘みや切り戻しを行うことで、より長くきれいな花を楽しむことができます。

✿ 花がら摘み

次々と花の咲くものは、咲き終わった花がらを摘みましょう。この時、取るのは花びらだけでなく花茎のつけ根から取るようにしましょう。



とよひら HANA-LAND 事業で配布している一年草は、次々と花をつけていきます。花がらを摘んでもまたすぐに花をつけますので、こまめに摘むようにしましょう。

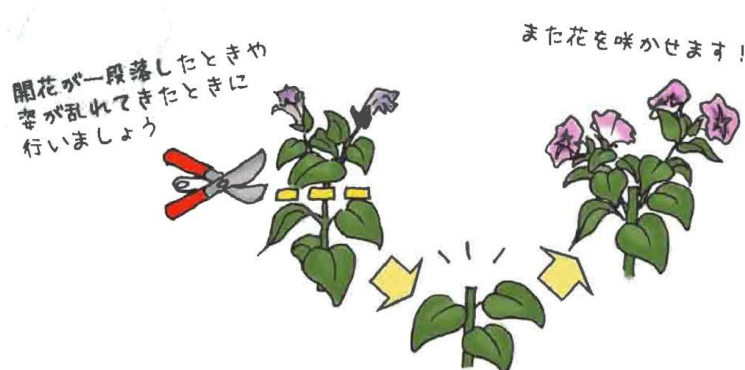
👉 摘んだ花がらはそのままにしないで！

花がら摘みは全体の美観を保つとともに、種ができるのを防ぎます。種がつくと栄養が取られてしまい、花が咲き続けることができなくなってしまいます。

また、花がらを放っておくと病気の発生源にもなりますので、こまめに摘んであげましょう。なお、摘み取った花がらを植樹ますに残しておくと、そこから病原菌が繁殖してしまう恐れがありますので、必ず持ち帰って捨てましょう。

✿ 切り戻し

花は植えたままにしておくと、姿が乱れたり、間伸びしたりしてきますので、必要以上に伸びた茎や葉を切り戻しましょう。苗が若返ってわき芽が生長し、再び花をつけます。



特にペチュニアは茎を伸ばしながら、先に先にと花をつけていく性質があるため、放っておくと先端でしか花が咲かず中心部がさみしくなってしまいます。また、ひょろひょろとして見栄えもよくありませんので、長く楽しむためにも切り戻しを行いましょう。

切り戻し直後は、茎も短くさっぱりとした株になりますが、約3～4週間でこんもりと花を咲かせます。

👉 切り戻しは長く楽しむ秘訣！

切り戻しは根元から10～15センチのところで行います。葉の脇に小さな芽が出ている部分のすぐ上を切ってください。小さな芽まで切ってしまうないように注意しましょう。花やつぼみがついているともったいない気がしますが、また次々と咲いてくるのであまり気にしないで思い切って切り戻しましょう。



切り戻すと一時花がなくなります...



3週間後



再び元気に花が咲きます

8 花が終わった後の片付け

花が咲き終わった苗（一年草）は、必ず根ごと掘り起し、処分しましょう。そのまま放っておくと、病害虫などが発生してしまう恐れがあります。

9 種から育ててみましょう

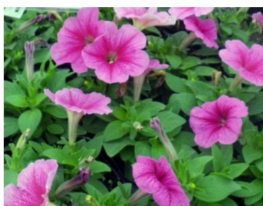
とよひら HANA-LAND 事業では、種子の配布も行っています。

開花までに時間はかかりますが、うまく芽吹けば、花苗で植えるものよりも丈夫に育ち、長く楽しむことができます。多くの株数も確保できますので、挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

ここでは基本的な植え方・育て方を見ていきましょう。

お選びいただける品種

✿ ペチュニア



✿ マリーゴールド



✿ ミニヒマワリ



✿ ジニア



※事前の土起こしはP.7と同様に行ってください。

✿ 種子から育てる手順

✿ 種をまく密度

植える密度は、花の種類によって異なりますが、概ね20センチ間隔を目安としてください。

間隔を記した紐を用意すると便利です。



✿ 種をまく

人差し指の腹で軽く窪みをつくり、種を置きます。

深く植えすぎると芽吹きにくくなりますので、土に「乗せる」イメージで行ってください。

基本は1か所に1粒ですが、芽吹きに不安がある場合は、2～3粒まいて発芽後に間引きましょう。



ちょっと窪ませる程度

✿ 種に土をかける

種の上にサラッと土をかけ、軽く指で押さえてください。

風で飛ばない程度に押さえるイメージで結構です。

かぶせすぎたり、固めすぎないように注意しましょう。

固めない・乗せすぎない



少し土を乗せるだけ

※ 芽が出るまで

植えてすぐは種が流れないように注意して、土が乾かない状態を維持する程度で水やりをしましょう。

雑草に栄養を取られてしまうので、草取りはこまめに行いましょう。その際、花自体の芽を摘まないよう気を付けてください。

種類によりますが、発芽まで2～3週間ほどかかります。土の手入れをしながら気長にお世話しましょう。芽吹きが悪い場合は追加で種をまいてみてください。

※ 芽が出たら

芽が出てから花が咲くまで3週間～1か月程度かかります。

水やり、草取りをして花壇を整えつつ気長に待ちましょう。夏の間は雑草がかなり育ちます。草取りはこまめに行いましょう。芽が密集して生えた場合は間引きしてください。



※ 開花後

花苗のお世話と同様に、水やりや草取りなどの管理を行いましょう。

花苗で植えたものより丈夫で長く楽しめます。

区役所の花壇では、5月中旬に種を植えて、7月から11月末まで元気に花をつけていました。



※令和5年度の実際の花壇

10 「花のまち とよひら」を彩る花のいろいろ

ここでは、とよひら HANA-LAND 事業で植える花苗としてお選びいただける品種をご紹介します。花壇の計画を考えるときや、植花・維持管理の参考にしてください。

<一年草>

✿ ペチュニア（豊平区の花）

別 名：ツクバネアサガオ
科 / 属名：ナス科ペチュニア属
高 さ：20～30センチ
開花時期：5月中旬～10月上旬
配布対象の色：赤、白、桃、紫



👉 育て方のポイント

- 花がら摘みや切り戻しなど、こまめなお世話が欠かせません。
- 日光を好むため、風通しが良く日の当たる場所が適しています。日照不足になると花つきが悪くなります。
- 水を与えすぎると株が弱くなり、茎や葉が腐てることがあります。また、花びらが弱く雨がかけると花が痛みやすい欠点があるため、水やりの際には花びらに水がかからないように気をつけましょう。
- ペチュニアを植えた場所に、翌年続けて植えると連作障害が起こして成長が阻害されます。別の花を交互で植えるなどして連作障害を避けるようにしましょう。

✿ ベゴニア・センパフローレンス

別 名：四季咲きベゴニア
科 / 属名：シュウカイドウ科ベゴニア属
高 さ：20センチ
開花時期：4月～10月
配布対象の色：赤、白、桃



👉 育て方のポイント

- 丈夫で姿もよくまとまるので、とても育てやすい花です。
- 風通しが良い場所で管理しましょう。日当たりが悪いと花つきが悪くなります。
- 乾燥には強い一方、過湿に弱いので、水のやりすぎに注意しましょう。また、蒸れないよう植えるときに間隔を詰めすぎないようにしましょう。
- 枝が伸びすぎて形がくずれてきたら切り戻しを行いましょう。

✿ マリーゴールド

別 名：センジュギク、クジャクソウ

科 / 属名：キク科タゲテス属

高 さ：25～30センチ

開花時期：5月中旬～10月上旬

配布対象の色：黄、橙



📖 育て方のポイント

- 大変丈夫で花期も長く、とても育てやすい花です。
- 日当たり、風通しが良い場所で管理しましょう。一日中日が当たらない場所だと花つきが悪くなります。
- 枯れた花はこまめに花茎ごと切り落としてしまいましょう。
- 真夏は暑さのため花数が少なくなります。茎葉が繁雑に繁っている場合は草丈を半分くらいにばっさり切り戻すと、秋にはたくさんの花が咲きます。

✿ サルビア

別 名：ヒゴロモソウ

科 / 属名：シソ科サルビア属

高 さ：40センチ

開花時期：5月中旬～10月上旬

配布対象の色：赤、紫



📖 育て方のポイント

- 花期が長く、丈夫で育てやすい花です。
- 日光の当たる風通しの良い場所で管理しましょう。風通しが悪いと蒸れてしまい株が痛みます。
- 咲き終わった花をそのまま残しておく、見栄えが悪い上に株が弱るので、枯れた花は摘み取りましょう。
- 水を切らすと花が落ち、葉がしおれてしまいます。土の表面が乾いたら、たっぷりと水を与えてあげましょう。

✿ インパチェンス

別 名：アフリカハウセンカ

科 / 属名：ツリフネソウ科インパチェンス属

高 さ：20センチ

開花時期：5月中旬～10月上旬

配布対象の色：赤、桃、白



📌 育て方のポイント

- 日当たりの良い場所を好みますが、耐陰性があるため、日射しが十分確保できない（直接日が当たらない）明るい日陰でもよく育つ草花です。
- やや湿り気のある土壌を好み、強い乾燥が苦手です。土の表面が乾いてきたらたっぷりと水を与えましょう。
- 花がら摘みは必要ありません。
- 生長し続けた株は、茎が伸びすぎて草姿が乱れてきますので、適宜切り戻しを行い、草姿を整えてあげましょう。

✿ ケイトウ

別 名：なし

科 / 属名：ヒユ科ケイトウ属

高 さ：20～30センチ

開花時期：7月中旬～10月上旬

配布対象の色：赤、黄



📌 育て方のポイント

- 日光を好み、日照不足になると花色が冴えません。真夏の暑さにも十分耐えるので、日がたっぷりと当たる場所で育てましょう。
- 乾燥には比較的強いですが、水をやりすぎると根腐れを起こすことがあります。表面の土が乾いていたら、たっぷりと水を与えるようにしましょう。
- 咲き終わった花をそのまま残しておくと、見栄えが悪い上に株が弱るので、枯れた花は摘み取りましょう。

✿ アゲラタム

別 名：オオカッコウアザミ

科 / 属名：キク科アゲラタム属

高 さ：15センチ

開花時期：5月中旬～9月上旬

配布対象の色：青



📌 育て方のポイント

- 生長すると株が横に広がるので、株と株の間隔を十分にとりましょう。
- 気温と湿気の高い環境が苦手です。風通しが悪くなると、蒸れて下の方の葉っぱが腐ってべたべたになり枯れることがあります。
- いつも湿った状態だと茎ばかり伸びて花が咲きにくくなるので、水のやり過ぎに気をつけましょう。
- 枯れた花や葉をこまめに摘み取ると長期間楽しむことができます。

✿ アリッサム

別 名：ニワナズナ

科 / 属名：アブラナ科ミヤマナズナ属

高 さ：5～15センチ

開花時期：7月上旬～10月上旬

配布対象の色：白



📖 育て方のポイント

- 日当たりのよい場所で育てましょう。ただし、高温多湿に弱い性質のため、風通しのよい明るい日陰で管理しましょう。
- 比較的、乾燥を好むので、地面が乾いたらたっぷりと水をやりましょう。ただし、頻繁にやる必要はありません。
- 花が上へ上へと咲いていくので、しばらくすると間延びします。こまめに花がら摘みをしていくか、花がひと段落したら、全体を3分の1の高さに刈り込みましょう。脇から芽が出てきて、株が大きく育って、花も増えます。

✿ クリサンセマム

別 名：カンシロギク

科 / 属名：キク科クリサンセマム属

高 さ：15センチ

開花時期：5月中旬～9月上旬

配布対象の色：白



📖 育て方のポイント

- よく日に当てて育てましょう。日照不足になると茎が弱くなり、花つきも良くありません。
- 枯れた花がらをこまめに摘み取ることで、長期間花を楽しめます。花が一通り咲き終わった頃に花茎の半分くらいにばっさり刈り込むと再び花を咲かせます。
- アブラムシがつきやすいので、新芽やつぼみ、茎についているのを見つけたら早めに駆除しましょう。

<宿根草>

✿ ガイラルディア

別 名：材デニギキ・ブランケットフラワー

科 / 属名：キク科ガイラルディア属

高 さ：約30センチ

開花時期：7月中旬～11月上旬

配布対象の色：赤（黄色フチ）・黄

特徴：草丈が低くまとまり、開花が早い早生種。
強光線下など過酷な環境でもよく育つ。



📌 育て方のポイント

【植花】30～50cmの間隔をとって植えましょう。

【水やり】水やりの際は、気温の高い昼間に行うとすぐに水温が上がり株が弱ってしまうので、朝か夕方の涼しい時間帯に行いましょう。

※根付いた後は地中から水が上がってくるので、水やりはほぼ不要です。

ただし、雨が降らない日が続くようであれば水やりをして補います。

【花がら摘み】咲き終わった花は、病虫害発生防止および老化防止のため、早めに摘み取りましょう。

【切り戻し】ひと通り開花が終わり、株姿が乱れてきたら切り戻しを行います。

地際から 草丈の半分くらいの高さを目安に、深めにカットしましょう。

込み合っている部分は、数本を根元から切り取って蒸れ対策をしましょう。

✿ ダイアンサス

別 名：ヒゲナデシコ

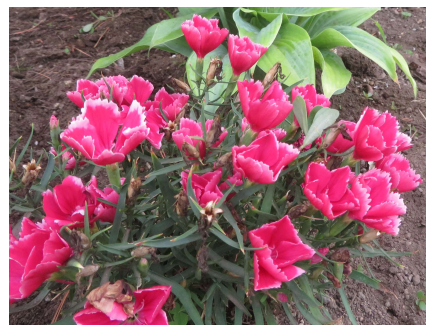
科 / 属名：ナデシコ科ナデシコ属

高 さ：約15～60センチ

開花時期：4月～8月

配布対象の色：赤

特 徴：乾燥に強く耐寒性もあるが、高温多湿に弱い。



📌 育て方のポイント

【植花】15～20cmの間隔をとって植えましょう。

【水やり】過湿を嫌うため常に土が湿ったような状態にするのは避け、基本的には降雨にまかせましょう。ただし、雨が降らない日が続いた場合は水切れしないよう水やりしましょう。

【花がら摘み】咲き終わった花は、病虫害発生防止および老化防止のため、早めに摘み取りましょう。

【切り戻し】夏季の蒸れに備えて、夏前に花が咲き終わった茎を株元近くで切り取りましょう。また、秋にも同様に切り戻しを行うと春からの勢いが良くなり、枝数を増やせます。

✿ 大輪芝桜

別 名：ハナツメクサ

科 / 属名：ハナシノブ科フロックス属

高 さ：10～20センチ

開花時期：4月～5月

配布対象の色：ピンク

特 徴：耐暑性、耐寒性ともに優れている。



📌 育て方のポイント

【植花】20～30cmの間隔をとって植えましょう。

【水やり】植花後、根付くまでは乾燥しないようたっぷりと水やりをしましょう。

根付いた後は、水やりはほとんど不要です。

【刈り込み】花が咲き終わり、茶色くなって枯れた花がらを切るようにして刈り込みましょう。

【冬の状態】冬には葉の色が黄色っぽくなりますが、春には元気な花を咲かせます。

✿ ホスタ

別 名：ギボウシ

科 / 属名：ユリ科ギボウシ属

高 さ：約30～60センチ

開花時期：6月～8月

配布対象の色・模様：（花）淡い紫

（葉）柄無し・白フチ

特徴：鮮緑の葉にクリーム色の覆輪が入る大型品種。

強光線下など過酷な環境でもよく育つ。



📌 育て方のポイント

【植花】30～50cm程度の間隔をとって植えましょう。

【水やり】植花直後は十分に水を与えましょう。根付いた後は基本的に雨にまかせて問題ありませんが、土の表面が乾いてしおれているようなら十分に水を与えましょう。

【剪定・切り戻し】傷んだ葉は根元から切り取りましょう。

【植え替え】3～4年に一回、掘り起こして株分けして植え直しましょう。

※株分けは2～3の芽がついた根茎を一つの単位として切り分けます。

とよひら HANA-LAND 事業
植花管理マニュアル

平成29年3月 初版発行
令和6年2月 第2版発行
令和8年3月 第3版発行

札幌市豊平区地域振興課

